

# S 創学舎ニュース

Sougakusha News

## No.326

今までの努力を思い出し、自分の100%が出せるよう頑張ろう。最後まで、気持ちで負けるな!!  
(阿部 浩明)

ベストをつくしていると実感できていますか。この経験が次のステップに進むための大事な要件です。だから、今からでもベストをつくしなさい。  
(柳 善一)

突き進め!みんな!!  
まだまだやれる。一問集中。そして、最高の笑顔、見せてください。  
(森 清志)

「合格を勝ち取る努力 怠るな 我らい つでも 祈る合格!」  
君らの健闘を祈ります。  
(山崎 将之)

入試の時間・場所・交通機関・持ち物は調べましたか?しっかり準備をし、当日自信をもって立ち向かってください。  
(浅岡 茜里)

これまで創学舎で学んできたこと、全てを出し切って受験に臨んでください。自分を信じて! 自分を信じて! 自分を信じて! 「合格」を勝ち取って来ててください。  
(新島 景子)

みなさん、肩に力入っていませんか?力は「入れるものではなく「出す」ものです。息を大きく吐いたら、ただ目の前の問題に集中しよう。  
(高寺 大介)

受験の選択肢に「合格」と「不合格」の二択はありません。「合格」か「諦めるか」の二択です。諦めない心があれば、あなたを合格に導きます。  
(村田 寛之)

自分に自信を持ち、他人と比較することなく、目の前の問題に集中せよ。当日、持てる力を出し切っている自分を想像し、最後まで諦めることなく計画に沿って学び続けるのだ。入試当日は最後の科目が終わるまで、絶対に諦めない。結果は後からついてくる。  
(大場 健司)

寝言でイデオムをつぶやくくらい、シャーペンの先から煙が出るくらいやってるよな? 春、そんな君たちを迎えるために、桜も、今、準備している。  
(五日市 浩)

なすべきことにひたすら集中!!  
実力は直前で驚くほど伸びる!最後の最後まででっけて諦めないこと!!  
(高橋 力)

試験中とはかく集中。心配事は終わってから考えればいい。臆せず目の前の問題に取り組むんだ。  
健闘を祈る! (上野 真宏)

「不安で苦しい人いるか?」ときけば、ほぼ全員が手をあげた。これは不安があるのが当然だということの意味する。だから、不安をもつまま生きろ。ただし、やるべきことを書きだし忠実に歯をくいしばって実行すること。そうすれば、願望8・不安2ぐらいのバランスで心が安定し、力を発揮できる。  
(小林 健輔)

過去は変えられないけど、未来は変えられます。最後の一秒まであきらめずに我武者羅に立ち向かっていこう!!  
(大久保 宏美)

残り期間が短くなると何をすべきか見失いがちです。落ち着いて自分がすべきことを見直してみよう。  
(中村 瑤一朗)

山たかみ くもみに見ゆる さくら花  
心の行きて をらぬ日ぞなき  
『古今集』 右大将の長寿を祝う女官の歌より  
(鮎澤 崇嗣)

後悔の残らぬ様、自分を信じて走り切れ!!  
諦めるな!!  
最後の最後の結果が出るまで止めない。それが諦めないということだ。自分を信じてひた走れ!!  
(上 静恵)

入試が近づいてきて、だんだんと不安になったりしていませんか。それは決して自分だけのことではなく、一見そうは見えない周りの友達も同じこと。同じ人間だもの。不安に少しでも打ち勝ちたいなら、これだけやったという自信をつけよう。  
(小池 寿幸)

今、苦しい分だけ、来春にうれいし事がやってきます。今、楽をしようと思つて逃げた人、それは絶対やってきます。もしそれを望むならば、ラストスパートを共に頑張ります!!  
(高野 陽介)

受験で、一番差がつくのは精神力。最後まであきらめないという気持ち、良い結果をもたらす。だから、分からない問題があっても、決してあきらめず前を向いて全力でいこう!!  
(小林 英一)

### 受験生への



### メッセージ



今からやれること。今やれること。それは、今までやってきたことをきちんと続けていくこと。  
(松永 弘文)

「入試」は今の自分を高校にアピールする場。勉強の成果だけでなく、試験会場での挨拶や態度なども見られている。当日最高の自分をアピールするために、残された時間を精一杯頑張ろう!!  
(長坂 浩之)

残り僅か、死ぬ気でやろう!死なないから……。  
(瀬野 武士)

受験は手段であって、目的ではない。燃えつきてしまわないように!  
(関 憲吾)

一度しかない高校入試。後悔のないよう最後まで諦めずにやりきってください。みなさんと笑顔で3月を迎えることができることを心から願っています。  
(矢上 有一)

「他の道があったかもしれない」と思うことは、私にもありました。けれど、憧れているだけではもったいない!今、自分で選べるベストの道と一緒に全力で歩んでゆきましょう。  
(高橋 麻衣子)

春が訪れるには、少し厳しい冬が必要です。しかし、時は移ろいますから、翼を広げた自分を心に描きましよう。  
(真鍋真悟)

祈る前に闘おう! 残された短い期間、あせらず目の前の問題に真正面から向き合っていくことで最後力がつくと思います。  
(本多 隆範)

試験日まで気持ちをこめて勉強を続けていけば、それは不安な試験のときに自分を支えてくれるお守りになります。  
(船木 政子)

理科で習った作用と反作用。解答用紙に「受かりたい」という想いをぶつけておいて。本気の想いは本気でああなたに跳ね返ってくるから。  
(櫻村 公太)

最後の最後まであきらめず、今やれることを精一杯頑張ります。努力は報われます。  
(村上 静馬)

# 高校入試直前の注意

●いよいよ受験シーズンの到来だ。志望校合格を目標に努力してきた人にとって、その努力の成果が試される時だ。自分の持てる力を十分に發揮して、合格を果たしてほしい。今回は、直前の注意をしておく。

●気合を入れ直そう。入試は本当に疲れます。まして、途中で不合格を経験すると全身の力が抜けて、何もしたくないと思うもの。実はこれがチャンスなのです。「今のままではいけない。真剣になりなさい。」という天の声。一日でも早く立ち直って、もう一度頑張るのです。歯をくいしばって、残りの日を過ごすのです。やるべきことをやるのです。

●ケアレスミスは命とり！いくら力があってもミスによる失点が多ければ合格はおぼつかない。但し、当日にミスをしてはいけないようにあししよう、こうしようと考えすぎるのは禁物。前日まで自分が落としたところを何回もやって頭の中にミスのパターンを焼き付けておくこと。そうすると、当日はかなり防げる。



●字は丁寧。紛らわしい字は全て×になるというのは、採点官の話です。  
●問題はよく読め！ミスをしないためにも、問題をきちんと読むことが必要である。記号で答えるべきものを、語句で答えたりしないよう十分注意すること。

●理社は試験当日まで、いくらでも伸ばせる！弱い部分があれば、集中的にやること。また、社会は、時事問題も忘れずに目を通しておくこと。  
●数学は、計算ミスを絶対にしないように！その

ためにも、今までの計算ミスが発生した問題を解き直しておくこと。また、全問解けなくても慌てないこと。解けるものから確実に解いていくように。

●解答欄はすべて埋めること！どんなに学力があっても、すべての問題に解答できるはずがない。当然、分からない問題もあるはずだ。そのときは、得意の勘を働かせて答えを書き入れること。もしかしたら正解かも知れないのだから……。

●また、千葉県公立前期入試は、一日目に五教科のテストをし、二日目に面接や小論文など、その学校独自の検査を実施することになっているが、とにかく初日が勝負。五教科の学科試験をしっかりと乗り切ることだ。その際、気をつけてほしいのは、悪い科目があっても、それを次の科目にひきずらないことだ。五教科すべてが順調にいくことなどありえないことなのだから。たとえ、一教科、二教科出来が悪くても、他の科目で挽回。例えば、東葛飾高校合格者の中に、国語七〇点台という人がよくいることを紹介しておく。

●二日目のことは、一日目が終わってから考えるぐらいでよい。二日目の検査では、余り差がつかないはずだ。ただし、小論文の検査がある人は、少し準備をしておいた方が良くもしいない。

●最後に、テスト当日は三〇分位時間をとって問題を解いてから家を出ること。そうすることで眠気がとれ、頭が使える状態になるはずだ。

●とにかく、もう目の前まできた。精一杯の努力をして目標を達成してほしい。健闘を祈ります。

(小林(健))

## ▼▲継続希望の方へ▲▼

- ▶退塾や転校等で創学舎を離れた方にも、ご希望があれば創学舎ニュースを無料でお送り致します。
- ▶在籍していた教室までご連絡ください。

## 毎日読もう。

### ★高校受験の当日の注意★



- ① 腕時計を忘れるな。
  - ② 鉛筆、消しゴムはたくさん持っていけ。(定規・コンパスを忘れるな！)
  - ③ トイレは早めに行く。テスト直前に行って混んでいたら？あきらめて我慢するのは最悪です。テスト開始に多少遅れても済ませるべき。我慢している状態では解けません。また、高校入試でトイレトペーパーがなかったという事態がありました。ポケットティッシュは多めにポケットに入れておくこと。
  - ④ あがってしまったら、必ず作業する。言葉で自分を落ち着かせようとしてもムリ。手をさすったり、体操したり、手をふったり、深呼吸をしたり、文房具の手入れをしたり。作業に集中することで落ち着きます。
  - ⑤ はたつたりに負けない。「できたぞ。」「やさしかったよな。」「おれ満点かも。」と大きな声で周りを威圧する人がいます。無視。流されてはいけません。
  - ⑥ 傾向が変わったら大チャンス。みんなビビります。当然、あなたもビビります。大事なものは、その先。みんなビビって頭の中が真っ白のはず。だから、「みんな点は伸びないぞ。自分は落ち着いて、とれる所を確実に解いて、合格に近づこう。」と考えるのです。おぼえておいてね。
  - ⑦ 保冷剤は役に立ちます。頭がポツとなったとき、休み時間に、首やほっぺにあてるとすっきりします。
  - ⑧ 3教科あれば1教科、5教科あれば1教科や2教科失敗するのは当たり前。  
1教科失敗↓引きずって失敗×  
1教科失敗↓気持ちを整えていつも通り○  
どちらがいいか分かりますよね。失敗したことを引きずらないで、他の教科をきちんとやれば合格に近づきます。
  - ⑨ 昼食後、眠くなる人は、食べるものを工夫する。給食のあとの5時間目に眠くなる人は、テストのときも同じことになります。昼食をゼリー・プリン・みかんなどにかえると、かなりよくなります。これも模試のときから練習をすること。
- 最も大事なこと**  
途中で解けない問題にぶつかったら、保留して次に行くこと。それからもうひとつと解けることがよくあります。それから、解けない一問に時間をかけすぎて、他の問題の時間がなくならないよう気をつけましょう。科目ごとに何点おとしていいか考え、捨てることも大事です。